

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2026 年 4 月 10 日

株式会社ナガセ

東進ハイスクール・東進衛星予備校

【東進模試】学力を伸ばし合格するための模試

4/26(日) 共通テスト本番レベル模試

特別開催回 **限定**：高3成績優秀者を「東大見学ツアー」に無料招待

東進ハイスクール・東進衛星予備校などを運営する株式会社ナガセ(本社:東京都武蔵野市 代表取締役社長 永瀬昭幸)は、4月26日(日)に「第2回 4月 共通テスト本番レベル模試」を実施いたします。今回は特別開催回として、初開催の「東大見学ツアー」に成績優秀者を無料招待(2日間)。東大か他大学か迷っている高3生を歓迎します。

「共通テスト本番レベル模試」は、共通テスト本番と同じレベル・形式・出題範囲。共通テストの問題を徹底研究した出題で、探究型の問題に対応しています。学力を伸ばし合格するためのヒントが得られる模試です。

1. 「第2回 4月 共通テスト本番レベル模試」実施要項

The banner is divided into two main sections. The left section, titled '共通テスト 本番レベル模試' (Common Test Main Level Mock Exam), specifies the '第2回 4月' (2nd 4th) exam on '4/26(日)' (4/26 Sunday) with a fee of '6,000円(税込)' (6,000 yen tax included). It highlights that it is a '特別開催回' (Special Event) and that the exam is '共通テスト本番と同じレベル・形式・出題範囲' (Same level, format, and question range as the actual Common Test), aiming to '学力を伸ばし合格するための模試' (Improve academic ability for qualification). The right section, titled '東大見学ツアー' (Tohoku University Study Tour), is a '初開催! 2日間 無料招待' (First time! 2-day free invitation). It promises to know the '本当の意味' (true meaning) of going to Tohoku University in just 2 days. It states '開催決定!!' (Event decided!!) and '東大か他大学か迷っている方大歓迎' (Greatly welcome for those who are confused about whether to go to Tohoku University or another university). The bottom of the right section says '成績優秀者をご招待!' (We invite high-achieving students!).

【1.試験日】2026 年 4 月 26 日(日)

【2.対象】受験生※・高2生・難関大志望の高1生 ※高卒は1年目までが対象です。

【3.試験会場】東進ハイスクール／東進衛星予備校 各校舎

【4.受験料】一般生受験料 通常 6,000 円(税込)

【5.申込締切】2026 年 4 月 23 日(木)

【6.申込方法】「共通テスト本番レベル模試」ウェブサイトよりお申し込みください

<https://www.toshin-moshi.com/kyotsu/>**初開催!!** 高3生の成績優秀者を、「東大見学ツアー」にご招待(2日間・無料招待)

2. 学力を伸ばし合格するための模試「共通テスト本番レベル模試」の特長

【特長 1】2カ月ごとに、合格可能性と学力の伸びを明らかにする**連続模試**

「共通テスト本番レベル模試」では、相対評価に加えて目標得点に対する到達度で『絶対評価』を行います。毎回同じ基準で判定するから、どの分野であと何点とれば志望校に合格できるのかを、具体的な点数で把握することができます。2カ月に1回※の連続受験で、学力の伸びをはかる「学力のものさし」として活用できます。

※6月、11月は「全国統一高校生テスト」を実施します

【特長 2】学力を最大限に伸ばす**“正解必須問題”**を徹底分析、 解くためのアドバイスも満載

成績表は試験実施後、中5日で返却されるため、受験時の記憶が新しいうちに復習が可能です。個人成績表では、志望校の合格可能性や偏差値の表示はもちろん、志望校合格まであと何点必要かを示します。個人成績表からアクセスできるWEB成績表では、優先的に対策をすることで大きく得点を伸ばせる「正解必須問題」がわかります。さらに、「正解必須問題」をなぜ間違えたのか、チェックすべきポイント、具体的なアドバイスまで提示。実力講師陣によるわかりやすい合格指導解説授業も活用すれば、スピーディーに弱点克服が可能です。

【特長 3】ケタ違いの情報量のWEB成績表で、 **“本番までにどこまで点数を伸ばせるか”**合格への道筋をシミュレーション

入試本番で志望校合格のための目標点を突破に向けて、どの科目で何点取るのかというプランをWEB成績表の「合格ナビゲート」で提案。君自身の学力に加えて、これまでの東進生のビッグデータをもとに算出されたプランで、残された学習時間を最大限に活用するための学習計画が立案できます。さらに、成績表返却面談では、その実現に向けた具体的な学習計画を立案。志望校合格に向けた学習を着実に進めていきましょう。

科目	詳細表示	大問	解答番号	正解	あなたの解答	正誤	得点	配点	正答率				出題項目①	出題項目②	出題項目③
									20%	40%	60%	80%			
数学Ⅱ・数学B・数学C	詳細	[6]	イ	2	N	N	0	1		94.0%	ベクトル	ベクトルの演算	ベクトルの内積		
数学Ⅱ・数学B・数学C	詳細	[6]	ア	1	N	N	0	1		92.3%	ベクトル	ベクトルの演算	ベクトルの大きさ		
リーディング	詳細	[2]	4	2	1	×	0	3		85.0%	文学的文章の読解	日記・ブログ	内容一致		
	問題・解説		間違いパターン			チェックポイント				アドバイス・解説					
	問題	解説	解説動画	パラフレーズの見落とし		✓第2段落に解答の根拠があると気づけたか ✓第2段落最終文と選択肢との言い換え（パラフレーズ）がわかったか				設問文の「専門家全員の意見が一致した点は、…」という部分から、本文2段落目に注目し、第2段落に解答の根拠がありそうだと目星をつけることが大切。第2段落の内容を読むと、専門家全員の意見が一致したことについて3点まとめられており、その中で最終文と選択肢が言い換え表現（パラフレーズ）になっていることに気づく必要があった。					
国語	詳細	[3]	23,24	2,4	2,5	△	4	8		83.6%	現代文・実用的文章	【資料】観光庁の資料など	意見文の作成問題		
リスニング	詳細	[1]	8	4	2	×	0	3		81.1%	モノローグの聞き取り	説明文	イラスト選択		
情報Ⅰ	詳細	[4]	キ・ク	0・3（順不同）	0,2	△	2	4		78.2%	データの活用	データの分析	散布図の読み取り		

3. 東大に行く本当の意味を知る2日間「東大見学ツアー」開催決定!!

キミは地方のトップで満足するか。**日本のトップを見てから決めるか。**

「第2回 4月 共通テスト本番レベル模試」は、特別開催回として高3生の成績優秀者を「東大見学ツアー」に招待します。遠方にお住まいの方が安心してご参加いただける2日間・無料招待で、東大か他大学か迷っている方を歓迎します。現在は地元トップ大学を目指している高校生にとっても、日本のトップである東京大学を見学することは、自分の視野の拡大に大いに役立つはずです。ぜひ、このツアーで知の最前線や優秀な仲間に出会ってください。詳細は校舎スタッフにお尋ねください。

詳細・申込は東進「共通テスト本番レベル模試」ウェブサイト <https://www.toshin-moshi.com/kyotsu/>

【株式会社ナガセについて】

1976 年創立。日本最大の民間教育ネットワークを展開するナガセは「独立自尊の社会・世界に貢献する人財」の育成に取り組んでいます。

有名講師陣と最先端の志望校対策で東大現役合格実績日本一の「東進ハイスクール」「東進衛星予備校」、シェア NO.1 の『予習シリーズ』と最新の AI 学習で中学受験界をリードする「四谷大塚」、早期先取り学習で難関大合格を実現する「東進中学 NET」、私大総合・学校推薦型選抜(AO・推薦入試)合格日本一の「早稲田塾」、メガバンク、大手メーカー等の多くの企業研修を担う「東進ビジネススクール」、優れた AI 人財の育成を目指す「東進デジタルユニバーシティ」、いつでもどこでもすべての小学生・中学生が最新にして最高の教育を受けられる「東進オンライン学校」など、幼・小・中・高・大・社会人一貫教育体系を構築しています。

また、東京五輪で競泳個人メドレー2冠の大橋悠依をはじめ、のべ 53 名のオリンピックを輩出する「イトマンスイミングスクール」は、これからも金メダル獲得と日本競泳界のさらなるレベルアップを目指します。

学力だけではなく心知体のバランスのとれた「独立自尊の社会・世界に貢献する人財を育成する」ためにナガセの教育ネットワークは、これからも進化を続けます。

【本件に関する報道関係者の方からのお問い合わせ先】

株式会社ナガセ 広報部 担当:市村(いちむら)、海老根(えびね)

TEL:0422-44-9001 Mail:pub@toshin.com